



## 宿題たしかめ表

12月4日～12月10日

お家の人の サイン	今週の宿題
1	音読 P63～P79
2	漢字かんぺきくん P36～P38
3	漢字書きテストの練習 かんぺきくん P39
4	漢字読みテストの練習 漢字の広場⑤⑥読みテスト練習
5	宿題プリント2枚・教科書プリント3枚
6	「プラタナスの木」の紹介文の仕上げ →タイプして提出
7	来週の新出漢字二十五
8	言葉パズル-ことわざ慣用句⑦⑧
9	短作文「今週の慣用句⑨」
10	12月の一言日記を続ける。
11	12月の歌「よろこびの歌」をウェブサイトを見て歌う。



## 音読カード きのうより上手に読めたかな

よくできた ◎ できた ○ もうすこし △

読んだところ	(プラタナスの木・感動を言葉に)						
よ む め あ て	土	日	月	火	水	木	金
① しせい正しく							
② 大きな声ではっきりと							
③ 句読点で区切ってゆっくりと							
④ 正しくまちがえないで							
⑤ 内容がわかる							
お 家 の 人 の サ イ ン							



## 漢字の広場⑤⑥読みテスト練習

名前

梓組

\* 漢字の読みの練習をしましょう。

負ける	意見	代表	投げる	作品	柱	お客様	短い	整理	住所	湯	登る	信号
苦しい	球を打つ	進級	交流	新学期	皮	二階	消す	遊具	手帳	車庫	美化運動	待つ
守る	必死	第二回	詩	始業式	運動会	学級会	文章	身長	一丁目	屋根	拾う	漢字
他校生	勝つ	反対	文集	山田君	毛筆	決定	道路	寒い	洋服	両親	写真	勉強

## 宿題プリント

梓組

線の漢字の読みがなを書きましょう。



2

□に合う漢字を書きましょう。

- ⑬ 心に  
る。 のこ  
る。
- ⑩ もちを  
く。 や  
く。
- ⑦ そつぎょう  
しき。  
き。
- ④ 話の  
けつまつ。  
。
- ① えいよ  
う。  
う。
- ⑭ しかい  
をつとめる。  
ること。
- ⑪ とうぜん  
のえだ。  
のこと。
- ⑧ まつ  
の花。
- ⑤ うめ  
の花。
- ⑨ ち  
る。 ③ 式に  
する。
- ⑯ はくぶ  
つかん。  
かん。
- ⑫ なか  
を取りもつ。  
り。
- ⑮ まわ  
り。
- ⑯ ふ  
しげ  
ぎ。

⑯ 風景	差す	位置	街灯	笑う
⑰ 孫	直径	漁に出る。	続く	満月
⑲ 百貨店	命令	借りる	絵画	出欠
⑳ 浅い	浴びる	機械	芽が出る。	協力
⑯ まわ り。	さん か	する。	する。	する。



3 次の□に共通して入る言葉を、( )に平がなで書きましょう。

- |                        |                        |                        |                        |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| ④宿題を                   | ③紙を                    | ②飯を                    | ①風が                    |
| <input type="text"/> 。 | <input type="text"/> 。 | <input type="text"/> 。 | <input type="text"/> 。 |
| 耳を                     | 約束 <small>そく</small> を | 手間を                    | 試験に                    |
| <input type="text"/> 。 | <input type="text"/> 。 | <input type="text"/> 。 | <input type="text"/> 。 |
| 簡単 <small>かん</small> に | てきを                    | 人を                     | バスが                    |
| <input type="text"/> 。 | <input type="text"/> 。 | <input type="text"/> 。 | <input type="text"/> 。 |

④ 次の「  
「内が慣用句になるように、」  
）に言葉を入れましょう。

- ① 両者が「を散らして」戦う。

- ② 算数の問題を、  
「」をひねつて「考える。

- ③わたしの兄と弟は、  
二つだ。

- ④ 祖父の「ひと声」で、大そうじをすることになった。

- ⑤ 事故を起こし、社員一同「を正す」ことが必要だ。

- ⑥二人は「が合う」らしく、すぐに親しくなった。

- ⑦ 子どもたちは「の子を散らすように」にげた。

- (8) 「つかむよくな」話で、あてにできない。

- 悪い仲間から「をあらう」

- (10) おじのことは「の便り」で聞いている。

# プラタナスの木(1)



上の文章を読んで答えましょう。

マーちゃんの遊び仲間を書きましょう。



名前

マーちゃんといつも遊んでいる仲間は、せいの高い花島君<sup>はなじま</sup>とハイソックスが好きなクニスケ。それに、アラマちゃんだ。本当は荒井さん<sup>あらい</sup>というのだけれど、口ぐせが「あらま」だから、いつのまにか、そうよばれるようになつた。四年生になつて、クラスは別々になつたけれど、それまではずっと同じクラスで、家も近かつたからいまだに仲良しだ。

マーちゃんたちが集まるところは川ぞいの公園で、バスケットコートぐらいの広さ

かない。公園は、何も植えられていないからといって囲まれていて、古い大きなプラタナスの木が一本だけ生えているので、プラタナス公園とよばれている。中学生や幼稚園児の母親などはめったに来ないから、マーちゃんたちは、自分たちの遊びがてきた。水飲み場があるのも助かるけれど、何よりうれしいのは、この公園では、時間によつてボール遊びができることだつた。他の公園では、ボール遊びは禁止<sup>きしん</sup>なのだ。

最近熱中しているのは、サッカー。リー

ダーはクニスケだ。クニスケは、サッカーをするときには、ハイソックスの中にすね当てを入れる。本格<sup>かく</sup>的なのだ。二人がゴルキーパーと守りになり、二人がドリブルやパスをしてせめる。かだんとかだんの間に二メートルぐらいの空間があつて、そこがゴールだ。

② 何をゴールにしていますか。

(5) マーちゃんたちが、プラタナス公園で最近熱中しているサッカーの遊び方について答えましょう。

① どんな方法で遊んでいますか。

(3) マーちゃんと仲間たちが、いまだに仲良しなわけを書きましょう。

(4) プラタナス公園について答えましょう。

① 広さはどのくらいですか。

② なぜ、プラタナス公園とよばれているのですか。

③ マーちゃんたちが、プラタナス公園を気に入っているいちばんのわけは、何ですか。



## プラタナスの木 (2)

そのうちに、マーちゃんとおじいさんはだんだん親しくなり、サッカーにつかれる、みんなプラタナスの木の下に集まって、おじいさんと話をするようになった。おじいさんが「みんな水をもつとたくさん飲んで、少し日かけに入つて休まないと熱中症になるよ。」と言つたのがきつかけだった。太陽の光が夏に向かってずんずん強くなり、大きな葉のプラタナスの木の下が、とてもよい日かけになるのだ。

おじいさんの話はいつもおもしろかった。ある日、おじいさんは不思議なことを言った。「このプラタナスの木が、さか立ちしているところを考えた」とあるかい。」「あらま。木がさか立ち。」アラマちゃんが、いつものようにおどろいた。

「そう。この木がさか立ちするだろう。⑥木のみきや枝葉と同じぐらいの大きさの根が出てくるんだよ。木というものは、上に生えている枝や葉をささえるために、土の中でそれと同じぐらい大きな根が広がって、水分や養分を送っているんだ。」「どの木もみんなそうなんですか。」今度は、花島君がマーちゃんの頭へしにきいた。「たいていの木は、大きな根が地面の下にぎつり広がっているのさ。⑦このプラタナスの木が公園全体を守っている、といつてもいいくらいだ。もし、地上のみきや枝葉がなくなつたら、根は水分や養分を送れなくしてこまつてしまふんだ。」マーちゃんと花島君とクニスケは「ふうん」と同じような声を出したが、アラマちゃんは「あらま。」と言つた。

それにしても、木の根がこまつてしまふなんて、初めて聞く話だ。おじいさんの話を聞いていると、おじいさんは、公園のできるずっと前からプラタナスのことを見つけていたみたいだ。



上の文章を読んで答えましょう。

(1) マーちゃんとが、<sup>⑦</sup>プラタナスの木の下に集まるようになつたのは、なぜですか。

(2) おじいさんが言つた不思議なこととは、どんなことですか。

(3) おじいさんの話について答えましょう。

(1) プラタナスの木の根はどのくらいの大きさだと言つていますか。

(2) おじいさんの話について答えましょう。

(1) プラタナスの木の下に集まるから。(2) おじいさんが言つた不思議なことは、どんなことですか。

(3) おじいさんの話について答えましょう。

(1) プラタナスの木の根はどのくらいの大きさだと言つていますか。

(2) 大きな根は、どんな働きをしていると言つていますか。二つ答えましょう。

(3) おじいさんの話について答えましょう。

(1) 木のどの部分が、こまるのですか。

(2) どうしてこまるのですか。

(3) こまつてしまふについて答えましょう。

(1) 地上の（　）や（　）がなくなつた

(2) ら、（　）や（　）を送れないから。

(3) おじいさんの話を聞いて、マーちゃんはどんなことを思いましたか。

(6) 文中の⑥⑦にあてはまる言葉を□から選んで書きましょう。

(1) だから・やつぱり  
(2) しかし・すると  
(3) だから  
(4) しかし  
(5) しかし  
(6) しかし  
(7) しかし



# プラタナスの木(3)

上の文章を読んで答えましょう。

夏休みに入るとすぐ、花島君とクニスケはお母さんのふるさとに帰省し、アラマちゃんは、家族と海外旅行に出かけてしまった。一人残ったマーちゃんがプラタナス公園に行くと、いつものようにおじいさんがやつて来て、ベンチにすわった。マーちゃんは、自分ももうすぐお父さんのふるさとに行くので、夏休みが終わったら、またみんなで来るから、と言った。

「お父さんのふるさとには、木がいっぱいあるだろう。みんなによろしく。」

おじいさんは、④笑った。

夏休みも半ばというころ、マーちゃん



は、祖父母の家にいた。家の周りには森が広がっている。森にはいろいろな木や草が生え、鳥やせみの声が満ちていた。森と森の間には小川が流れ、小さな魚が、ときどき白いはらを見せてきらりと光った。マーちゃんは、一の森の中で毎日走り回って遊んだ。

マーちゃんが祖父母の家に来て一週間ほどたつたある日、大きな台風が森をおそった。森はおこうたようゆれ、小川は濁流となつてあはれた。鳥やせみも、どこかにすがたを消した。テレビは、今年いちばんの強い台風だと伝えている。早々とふとんに入つたマーちゃんは、ゴーゴー鳴りひびく台風の音を聞きながら、プラタナス公園のおじいさんの顔を思いうかべた。最初ははつきりしていたおじいさんのえがおが、しだいに⑤としていく。マーちゃんは、いつしか深いねむりに落ちていった。

一夜明けると、台風は通りすぎていた。青く晴れ上がつた空の下で、あんなにゆれていた森は、今は静かに太陽の光を受けて⑥かがやいている。小川はまだ濁流のままだつたけれど、鳥やせみはうれしそうに鳴き始めている。マーちゃんは、おじいさんの言葉を思い出した。森の一本一本の木の下には、それと同じぐらい大きな根が広がっている。マーちゃんには、なぜか今、それがはつきりと見えるような気がする。だから、強い風がふいても木はかんたんにはたおれたりしないし、森もくずれたりしないのだ。一本一本の木とその根が、ずっと昔から森全体を守り、祖父母の家だって守ってきたのだ。

(1)マーちゃんは、プラタナス公園でベンチにすわったおじいさんにどんな約束をしましたか。

(2)おじいさんが言ったみんなとは何のことですか。

(3)夏休みの半ば、マーちゃんが行つた祖父母の家の周りの森や川の様子を書きましょう。

森 川 森

(4)台風のときの森や川の様子が、生き物のようなたとえて書かれています。それぞれ四字でぬき書きしましょう。

森 川

(5)はつきりと見えるような気がするとありますか。何がはつきり見えるような気がしたのですか。

(6)森全体や祖父母の家を守つてきたのは何だと選んで書きましょう。

言つていますか。

(7)文中の④⑤⑥にあてはまる言葉を□から選んで書きましょう。

ほんわか  
ぴかぴか  
ぼんやり  
ふつくら  
につこり

梓組 新出漢字 二十五

部首

兆

画

読み方

訓 音

部首

察

画

読み方

訓 音

部首

候

画

読み方

訓 音

部首

巢

画

読み方

訓 音

部首

官

画

読み方

訓 音

部首

標

画

読み方

訓 音

名前



梓組 新出漢字 二十五

部首	部首	部首	部首	部首	部首		
画	画	画	画	画	画	画	画
読み方							
訓 音	訓 音	訓 音	訓 音	訓 音	訓 音	訓 音	名前

# 37

## お楽しみパズル⑤ 線つなぎ

線でつないでことわざや慣用句を作ろう。

絵と言葉を線で結んで、ことわざや慣用句にしよう。正しい組み合わせはどれかな？ くわしいときは11ページにあるよ。

1

たぬき



すずめの



ねこに



こばん

あたま  
頭を



なみだ

まゆを



ねいり

あし  
足を



2

のばす

かかえる

ひそめる

# 38

## お楽しみパズル⑥ 文字めい路②

ことわざや慣用句をたどって、ゴールを目指そう。

めい路の中から□のことわざや慣用句をさがして、ゴールを目指そう。くわしいときは10ページにあるよ。

あんずるよりうむがやすい、あめふってじかたまる

スタート

あ	ろ	え	ば	く	ち	び	ま
め	の	た	ま	る	あ	ど	き
ふ	も	か	ゆ	う	ん	ず	る
つ	て	じ	き	を	か	ね	よ
ぶ	う	う	ん	つ	む	う	り
ね	み	ち	わ	げ	が	ま	み
ふ	に	り	た	る	や	す	い

ゴール

# 今週の慣用句ー一十六 十一月四日ー

梓組 名前

今週は「氣と心と人との関係」に関係する慣用句の三枚目です。

意味を知つて使えるようにしましょう。

## ばつが悪い

意味—その場の調子が悪い。きまりが悪い。

## 人を食つ

意味—一人を小ばかにしたような言動をする。

## 不意をつく

意味—相手に対する、だしぬけによるしないこと。つづつ。

## 世話を焼く

意味—進んで人のめんどくさみをみる。

## 知恵をじまくる

意味—ありつたけの知恵で一生けんめい考えて、よい意見を出していくんですね。

## そつがない

意味—むだがない。手落ちがない。

上の慣用句を一つ以上使って、最近の出来事を短い作文（主語・述語を明確にしてみましょう。自分の経験でも、聞いた話でもいいです。使い方がよく分からぬ時は、国語辞典で調べ、例文を参考に考えてみましょう。

## 最近の出来事

